

2021年2月12日

文責：コスモエコパワー株式会社

三宅 誠人

大分ウィンドファーム事業に係る工事説明会 議事録

日時：2021年1月31日（日）10:00～11:50

場所：臼杵市中央公民館 ホール

出席者：住民17名様

コスモエコパワー株式会社 橋川、小暮、本田、三宅

コスモエンジニアリング株式会社 常住、又賀

株式会社KANSO テクノス 三木

内容：大分ウィンドファーム事業に係る工事についての説明

（住民の方）

本日の説明会について、臼杵市内でどのように周知したのか説明して下さい。

（事業者）

当社ホームページに記載するとともに、臼杵市環境課を通して、周知文書を環境課の窓口に置かせて頂き、臼杵市ホームページにも当社へのリンクの掲載をお願いしました。また、関係地区の地区長を通して周知させて頂きました。

（住民の方）

4km 離れているので健康上は影響がほとんどないと思う。営業利益はどのように考えているのか質問する。

（事業者）

距離に関しては、広内、松ヶ岳が最寄りです。1.7km 程度です。利益については、発電した電気は、九州電力様に固定価格買取制度により1kWhあたり22円で売電します。

（住民の方）

福島県の関係者から電話を頂いており、福島県では50億円かけて浮体式洋上風力発電を全部撤去すると聞いている。これからの時代は洋上風力であり、洋上風力について力を注いで頂きたい。

（事業者）

ご意見ありがとうございます。この地でこれから20年あまり発電事業をさせて頂くこととなります。住民の方のご懸念、ご不安が出てくることもあると思いますが、しっかりと対応させて頂きたいと思っております。洋上風力発電については、弊社も東北エリアを中心に検討計画を進めているところであります。

（住民の方）

臼杵市内を通る関係車両について県道21号を通ると上北小学校の前を通ることになる。

1日に160台でその内大型100台とあるが、どういう工事車両なのか。工事最盛期は180台、内大型は120台であり上北小学校のPTAの方々にどのように周知しているのか。

(事業者)

ご指摘の工事車両ですが、今回造成に伴い残土が約2万4千 m^3 発生するため、その搬出車両となります。周知方法については、上北地区長会の場にて定期的に報告しております。今回の工事概要資料は、上北コミュニティーセンターに回覧物を置かせて頂きました。今後も同様に周知させて頂く予定としております。

(住民の方)

孫が末広小学校に通っている。普段、このような大型車両は通らないところであり、安全・安心に対してはどのように考えているのか。小学生は大型車両が通ると怖い思いををすると思う。警備員を配置して貰えるのか。私は上北地区の住民であるが、工事が開始されることは知らなかった。本当に周知徹底が出来ているのか。上北地区の小学校のPTAに知らせるとか、事業主としての責任が足りないのではないか。もう1点、残土はどこで処理を行うのか。同じ臼杵市であれば、その場所にも説明がいないのではないか。

(事業者)

周知が至らなかった点についてはお詫びいたします。今後は上地区の中でもしっかりと周知が行き渡るように徹底させて頂きたいと考えております。残土については臼杵市の三双土木へお願いし処分場で処理する予定としております。また、残土の運搬に関しては、安全の確保が必要と考えておりますので、通学の時間帯を避けることや、必要に応じて警備員を配置するなどの検討を行ってまいります。

(住民の方)

1日160台であれば4～5分に1台でありよっぽど安全確保しないと、子供だけでなく高齢者も多いのでしっかりと周知してもらわないといけない。本日の工事資料にそのあたりのことが記載されていないことがおかしい。

(事業者)

工事に関しては2月頃から開始する予定であり、1ヶ月に1回程度、進捗状況や翌月の予定を周知させて頂きたいと考えております。また、小学生への安全対策は重要と考えており、具体的な内容については事前に小学校に相談し、必要な対策をとるよう徹底させて頂きます。本日のようにご懸念されている点を聞かせていただければありがたいです。

(住民の方)

静岡県での記事によれば、低周波音による被害、吐き気、めまいなどが問題となっていると聞かれますが、そのあたりはどうなのか。

(事業者)

3MW機5基の予測結果では、感じ始めるレベルである100dBを大きく下回っております。

また、様々な場所で測定されている結果でも低いレベルとなっております。国においても約160カ所で測定し、風車からの超低周波音のレベルは問題の無いレベルであることが分かり、アセスの参考項目からも外されております。したがって、本事業においても、超低周波音について問題ないと考えております。

(住民の方)

未広で食品を製造する会社に勤務している。工事に際して水に与える影響について、どのように考えているのか聞かせて頂きたい。

(事業者)

工事中の排水には、工事場所に沈砂池を設置し、水を受けとめて上澄みを排水することを考えており、沈砂池容量も計算して問題ない大きさにしております。また、排水は上澄み水をフトン籠で受けて排水し山地に浸透させる計画としております。排水流量としては現地の洪水水位の位置を調査し、河川への影響に問題がないことを確認しております。

(住民の方)

工事に際しては、コンクリートとかいろいろ使われると思うが、河川、地下水脈に与える水質的な影響はどうか。

(事業者)

これまでの経験から述べると、風車による濁水以外での水質への影響はないと考えております。工事中においては、排水を集めたところで濁りを沈降させ上澄み水を放流します。また、コンクリートに係る排水はpH調整し、基準を超えないようにしております。工事に際しては、水質への影響が生じないようにすることが前提と考えており、今まで飲料水に問題が発生する様な事例は生じておりません。お気づきの点があれば適宜検討してまいりたいと考えております。

(住民の方)

臼杵市は、醸造、味噌、醤油が製造されており、水のおいしい地域である。水質検査は行わないとのことであるが、水質検査は、最初や途中、定期的に行って頂きたいのが市民感情である。それと、工事説明について全体的な工事説明だけでなく、工事車両が何台走行するとか、各地区においてどの様な不便が発生するのか具体的な中身の話をして頂きたい。工事期間は最大どの程度となるのか、重要な動物の繁殖期の工事はどうか、地域を回って説明するというがどの地域にどの様に行うのか、学校へはいつ説明するのかなどが聞けると思い参加した。

(事業者)

水質検査については、影響の可能性がありそうな地区などを工事関係者と協議し、市役所とも相談させて頂きながら適切な対応を取らせて頂きます。動物に関しては、規模の見直し、配置の見直しを行うことで、専門家にご理解いただいております。工事中、供用後に事後調査を行う予定であり、結果も公表することにしております。周知については今後、地区の方、学校関係者へもしっかりとご説明させて頂きたいと考えております。また、道路工事は、基本的には8時から17時を考えておりますので、県道21号などは通勤車両が多いので通勤時間帯は避け、16時半から片

付けを初め17時には通行止めを解除したいと考えています。道路工事を延長する場合も最大30分程度と考えております。臼杵市側での工事としては、残土の運搬があり、5月以降から搬出を始める予定ですので、それまでには安全対策を検討したいと考えております。

(住民の方)

残土処分の工事について、いつ、誰が説明されるのか。

(事業者)

周知は、工事に関係する地区においては月一回工事計画・内容について回覧することで徹底させて頂く予定です。

(住民の方)

関係地区以外の場所も、工事車両は通行すると思うが、その点はどうするのか。

(事業者)

市役所と相談させていただき、ホームページで知らせるなど、周知方法については今後検討してまいります。

(住民の方)

三双土木が2万4千 m^3 の全量を処分できるのか。また、処分先までの道路も大型車両が通行することになるが、そこまでの学校等も同じように影響すると思うがどうなのか。学校へ連絡するのか。また、学校行事の時は通行をやめるとか、最大限配慮して欲しい。ほこりも出ると思うのでタイヤ洗浄を設けるなど、ほこりが飛散ないように散水車で水をまくなどのご配慮をお願いする。

(事業者)

安全面や、必要に応じて散水車で散水するなど土砂は外に出さないよう配慮します。残土は、三双土木様にて30万 m^3 の受け入れが可能とのことで、今回2万4千 m^3 分の受け入れの覚書きを交わしています。場所は、大野公民館の近くになり、現場から17km程度の距離となります。

(住民の方)

それであれば、下北小学校や北中学校も関係し自転車通学の子供もいるから、もっと安全、安心の問題が重要となる。保護者、学校が知らないのはどうなのかと思う。少なくとも下北小学校、北中学校は通学路であり、時間帯が8時から17時で本当に良いのか。もう少し深く検討して欲しい。周知の仕方について、ホームページはお年寄りが見れないし、回覧も目立たない場合が多いので、工夫して欲しい。

(事業者)

学校への周知や行事への対応なども含め、しっかり検討してまいります。

(住民の方)

4点質問する。カットアウト直前の風車の回転数はいくつか。137mにも及ぶ風車の建設にあ

たって何か基準があるのか。伐採木があるようだがどのぐらいの木を伐採してどこに運ぶのか。貴社の風力発電所で因果関係に関係なく低周波音の被害を訴えられた事例はあるのか。

(事業者)

手元に資料がないのでこの場で正確な数値はお伝えできませんが、この規模であればカットアウト直前の回転数は20回転前後だと思います。建設にあたっての基準については、電気事業法に基づき工事計画届出を行うこととなりますが、まず、風車そのものについては第三者認証機関であるNK認証を取得する必要があります。次に、その場所で建てて問題無いかという発電所としての認証があり、最終的には超高層ビルの建築基準と同程度の厳しい基準を求められます。以前は、建築基準法の審査を受けておりましたが、法改正により電気事業法に統合された経緯があり、建築基準法での基準がほぼ引き継がれており、構造物として厳しい基準となっております。また、風車の基礎については、地質調査の結果、5カ所の内4カ所は杭基礎となり、10～22mの杭を8本打つこととなります。その上に深さ5mで、18mの多角形のコンクリートを基礎として設置します。

伐採に関しては、協力会社として臼杵市にある臼津関森林組合にお願いしています。伐採木の搬出量は約2万8千㎡の面積で、842.9㎡の量を計画しており、根株は産廃処理、ヒノキ、スギ等の木に関しては売却、枝に関しては焼却処分となります。処分先としては、根株は中山リサイクル産業株式会社大分工場様、製材用のスギ、ヒノキは伊万里木材市場大分営業所様、枝は臼杵市土づくりセンター様で焼却する計画です。

低周波音の被害の件ですが、現在まで継続するような低周波音の苦情を当社では受けておりません。ただし、過去には距離が近い場合があり騒音の苦情を受けたことはありますが対策を行ったこともあり、現在苦情は継続しておりません。

(住民の方)

2月から始まる工事について、具体的にいつどこから始まるのか、どこが通行止めになるのか、その周知はどのようにされるのか。1月18日から準備工に入ったとのことだが具体的な内容について教えて欲しい。また、迂回路については、新たに設けるのか、既存の道路の案内となるのか。

(事業者)

2月15日から風車ヤードの造成範囲の場所から伐採を行う予定です。準備工としては、道路の拡幅と電柱を100本ほど移設します。移設工事自体はNTT様が実施しますが、それに伴う枝払いを1月18日から行っています。周知としては先ほどご説明の通りですが、通行止めとしては、2月15日から九六位峠から風車ヤードのところまで8時から17時となります。通行止め箇所にはバリケード、工事の案内、ガードマンの配置を考えています。また、迂回路については遠回りとなりますが、既存道路を使い迂回地点に案内を設置する予定です。

(住民の方)

総事業費はいくらか。工事は地元の業者を使うのか。

(事業者)

総事業費は約58億円となります。工事業者は、元請けがコスモエンジニアリングで、その下に土木工事が和歌山県の業者となる浅川組様、電気工事はきんでん大分営業所様、輸送据付けは日本通運様、建築工事として管理棟の工事は大分市のナカノス建設工業株式会社様を予定しています。出来るだけ地元の業者様にお願いすることを考えています。なお、浅川組様は弊社での実績があるのでお願いしていますが、伐採や土工事に関してはこれまでも地元の方を優先してお願いしております。

(住民の方)

工事期間中の問い合わせ先を教えてください。

(事業者)

コスモエンジニアリング工事事務所を大分市の横塚2-2-12に設置しています。連絡先は097-574-9344となります。工事の月1回のお知らせにこの連絡先を周知させていただきます。

(住民の方)

送電線路の延長を教えてください。

(事業者)

風車を構えるヤードから変電所までおよそ5.5kmです。

(住民の方)

既に着工されているのか。

(事業者)

準備工としては着手しており、電柱の移設に伴う枝払いを行っております。

(事業者)

貴重なご意見と貴重なお時間を頂戴しまして今日は本当に有難う御座いました。